



SAJ吉田副会長の祝辞



乾杯の音頭は道連小林副会長

され、この後はビデオが寄せられた各地区連の活動状況が紹介されました。

この日は、前日からの爆弾低気圧と呼ばれる台風並みの冬型気圧配置の影響で、道北・道東地域が大荒れとなり、参加者の中には祝賀会が終わってから到着した方も・・・

立食形式の会場には、後方にいす席が用意されており、コップを片手に集う一団はやはり高齢な方々が多く、「立っぱ」はチョットきつそうでした。



上砂川 横会長の連盟報告



毛利大先輩（道連参与）から熱い一言



祝賀会場には和服姿も

宴もたけなわとなる頃、各加盟団体の活動状況紹介が行われ、最初に登壇したのは上砂川連盟の横会長、続いて日高、かもい岳連盟と紹介

宴も後半に入り、出席している連盟紹介では、和服姿もあでやかな石狩連盟村岡会長以下三役が登壇、続いて小樽・稚内・旭川・苫小牧と各連盟のPRと活動状況が報告されました。

中でも場内を沸かせたのは、稚内連盟の小栗会長で「サハリン連盟発言」は会場を爆笑の渦に巻き込み、佐藤理事長の「札幌オリンピック冬季大会再招致発言」は大きな拍手で迎えられました。次々に登壇する各地区連を、笑顔と拍手で迎えていた伊藤会長も大きくうなづいたり、歓談されたり終始にこやかにお過ごしました。

宴のラストを締めくくるのは、道連吉田副会長で、ユーモアいっぱいの挨拶をすることで有名な氏の一言は、筆者もファンの一人である。

この日も期待通り、楽しい、愉快な締めの挨拶を披露して、ユニークな万歳三唱で会場を盛り上げてくれました。

道連では、この祝賀会にあわせて記念誌「創立80周年記念 2008～2012記録集 躍進の起点Ⅱ」を発刊、参加者に配布されました。